

令和4年度  
事業計画書

公益財団法人佐賀県長寿社会振興財団

# 令和4年度事業計画

## I 理事会・評議員会の開催

### 1 定例理事会

理事会名	開催予定時期	主な議事
第31回理事会	令和4年5月	<ul style="list-style-type: none"><li>・令和3年度事業報告及び決算の承認について</li><li>・次期役員及び評議員の候補者の選出について</li><li>・定時評議員会の招集</li></ul>
第32回理事会	令和5年3月	<ul style="list-style-type: none"><li>・令和5年度事業計画書及び収支予算書（案）の承認について</li></ul>

### 2 定時評議員会

評議員会名	開催予定時期	主な議事
第16回評議員会	令和4年6月	<ul style="list-style-type: none"><li>・令和3年度決算の承認について</li><li>・次期役員及び評議員の選任について</li><li>・令和3年度事業報告について</li></ul>

## II 事項別事業内容

高齢者の生きがいと健康づくりを推進するため、関係団体・機関の協力を得て、組織的・総合的に高齢者の社会活動の促進、各世代の高齢者に関する意識の改革等を図り、もってすべての県民が生涯健康で生きがいをもって生活することができる明るい長寿社会の実現に寄与する。

### 1 高齢者の社会活動についての県民への啓発普及事業

#### (1) 啓発普及事業

##### ア ホームページの運営

- ・財団が行う事業等を見やすく分かりやすく紹介
- ・ゆめさが大学在校生、卒業生の社会活動など高齢者の活動事例を紹介
- ・LINE等SNSの活用、スタッフブログの充実等、タイムリーな情報提供
- ・ゆめさがアシストセンターの相談窓口

### 2 高齢者の社会活動を推進するための組織の育成事業及び団体等連絡調整事業

#### (1) 佐賀県元気高齢者社会参加活動推進事業

- ・ボランティア活動実績に応じて付与されたポイントを換金できる制度（サポーター事業）の円滑な実施及び制度拡充への取組を推進
- ・サポーター事業の全県的な普及に向けた取組の強化

#### (2) 高齢者社会活動支援

- ・高齢者が社会活動へ踏み出すための、ミーティング、スキルアップ、調整等を行う拠点を提供

### 3 高齢者の社会活動の振興のための指導者等育成事業

#### (1) ゆめさが大学の運営

- ・社会活動に必要な知識の習得、地域活動実践者の養成
- ・地域活動体験学習「やってみよう！」
- ・地域活動への誘導「地域活動相談会」
- ・選択制講義（大学院）

- ・夏期集中講座
  - (2) 生涯現役・介護の仕事理解促進事業（新規）
    - ・セミナーや啓発パネル展の開催
  - (3) ゆめさが・地域活動支援事業（新規）
    - ・高齢者の地域活動を支援する「ゆめさがアシストセンター」を設置
- 4 高齢者の生きがいと健康づくりのための機会提供、支援及び連絡調整の事業
- (1) さがねりんピックの開催
    - ・スポーツを楽しむシニア層の拡大と生きがいづくりを推進
    - ・県民スポーツ大会、県障害者スポーツ大会との連携による佐賀県におけるスポーツを振興
    - ・全国健康福祉祭派遣選手の選考
  - (2) 全国健康福祉祭への選手派遣
    - ・スポーツと文化に積極的に取り組む姿を県内外にアピール
    - ・全国の参加選手や開催地との交流による生きがいづくりを推進
  - (3) 佐賀県シニアアートフェスタ（佐賀県高齢者美術展）の開催
    - ・佐賀県立美術館での作品展示による創作意欲の一層の喚起と生きがいづくりを推進
    - ・全国健康福祉祭美術展に出品（各部門佐賀県知事賞受賞作品）
  - (4) 佐賀県シニア囲碁・将棋大会の開催
    - ・囲碁、将棋の“腕試し”を通じて、高齢者相互の交流の輪を広げ、生きがいづくりを推進
    - ・全国健康福祉祭派遣選手の選考
- 5 高齢者の生きがいと健康づくりに関する情報の収集・提供事業及び調査・研究事業
- (1) 情報収集提供事業の実施
    - ・全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会との連携

## 1 高齢者の社会活動についての県民への啓発普及事業

- ・ホームページの運営・・・財団が行う事業、高齢者の活動事例等を見やすく分かりやすく紹介

### (1) インターネットによる情報収集提供事業

インターネットは、今や高齢者の日常生活においても切り離すことのできない情報獲得手段である。財団のホームページを通じて、財団イベント情報などを、分かりやすい内容で紹介する。

#### ア 財団ホームページ

- ・財団の具体的な事業内容等の紹介
- ・各種イベント等の案内、ホームページ上での申し込み受付
- ・各大会の成績などの公表
- ・財団の情報公開（貸借対照表の公告等）
- ・LINE等SNSの活用、スタッフブログの充実等、タイムリーな情報提供
- ・ゆめさがアシストセンターの相談窓口

#### イ 他機関のホームページとの協調等

以下の機関のホームページとのリンクにより、利用者の利便等を図る。

- ・生涯学習関係機関（アバンセ等）
- ・相談機関（弁護士会、社会福祉協議会等）
- ・行政機関（国、県、市町）

## 2 高齢者の社会活動を推進するための組織の育成事業及び団体等連絡調整事業

### (1) 佐賀県元気高齢者社会参加活動推進事業

高齢者の地域貢献や社会参加を促進するとともに高齢者の介護予防に資するため、高齢者がボランティア活動実績に応じて付与されたポイントを交付金と交換できる制度（サポーター事業）を推進する。

#### ア サポーター事業の円滑な実施

##### (ア) 事業の受託

(委託者)

佐賀中部広域連合

杵藤地区広域市町村圏組合

鳥栖地区広域市町村圏組合

唐津市 ※令和4年度4月から受託予定

##### (イ) 受託内容

サポーターと活動場所との調整、活動者の登録管理、受入機関の登録管理、活動ポイントの転換交付、研修会の開催（知識の習得及び登録者同士の交流を図る）

##### (ウ) サポーター事業の概要

###### a. サポーター登録及び手帳の交付

事業実施者が活動希望者に対しサポーターとして登録し、サポーター手帳を交付

###### b. 活動区域等

区域	市町名	年齢	その他
佐賀中部 地区	佐賀市・多久市・小城市・ 神崎市・吉野ヶ里町	65歳以上	要介護・要支援を受 けていないこと
杵藤地区	武雄市・鹿島市・嬉野市・ 大町町・江北町・白石町・ 太良町	65歳以上 (一部40歳 以上)	”

鳥栖地区	鳥栖市・基山町 上峰町・みやき町	40歳以上	要介護・要支援を受けていないこと
唐津市	唐津市	65歳以上	”

c. 活動場所

事業実施者がサポーターの受入機関として登録をした特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、グループホーム等の施設や介護予防教室、サロン事業

d. 活動内容

活動場所でのレクリエーション支援、配膳下膳の手伝い、施設催事の手伝い、話し相手（傾聴）や、介護予防教室やサロン事業の運営

コロナ禍における施設訪問の新しい形として、オンライン利用による演芸披露の実施

e. 活動の記録

サポーター受入機関がサポーター活動実績に応じてサポーター活動手帳にスタンプを押印（1時間当たり1個、1日2個まで）

f. ポイント換金

スタンプ1個は100ポイントとし、年間5,000ポイント（5,000円）を上限に換金することができる。なお、指定団体に寄付することもできる。

イ 推進事業

県下全域での取組の推進や事業内容の拡充のため、各市町の介護保険担当課、各保険者と連絡調整を行う。

(ア) 県内未実施地区との連絡調整

- ・伊万里市、有田町、玄海町との連絡調整
- ・各市町で実施の介護予防事業の把握とポイント制度への取組を検討

(イ) 既存事業の拡充に向けた検討

- ・病院、障害者施設、児童施設など受入機関の拡充
- ・物品などポイントの交換の拡充

## ウ 普及啓発事業

県下全域での事業普及と登録者の増加を図るため、関係団体と連携し社会的資源や人的資源を活用の検討を行う。

### (ア) 関係団体との連携による普及啓発

- ・市町役場、公民館におけるポスター、パンフレットの掲示等
- ・ゆめさが大学学生が所属するグループ活動を通じた募集活動
- ・老人クラブ連合会や民生委員等と連携した事業普及

### (イ) 研修会等の実施

- ・登録者向け研修会 知識の習得及び登録者同士の交流促進
- ・一般向け講演会 事業の周知及び新規登録者の募集

### (ウ) 事例発表

サポーター活動に積極的に取り組む登録者の活動事例を紹介することでサポーター事業の普及、充実を図る。

## (2) 高齢者社会活動支援

高齢者がこれまで培ってきたそれぞれのキャリアを活かして社会活動へ踏み出すために、ミーティング、スキルアップ、調整等を行う拠点として、佐賀県在宅生活サポートセンターの研修室、会議室の場所の提供を行う。

### 3 高齢者の社会活動の振興のための指導者等育成事業

#### (1) ゆめさが大学

- ・社会活動に必要な知識の習得、地域活動実践者の養成
- ・地域活動体験学習「やってみよう！」
- ・地域活動への誘導「地域活動相談会」
- ・学習意欲や満足度を高める講座等の実施

「選択制講義（大学院）」、「夏期集中講座」

- ・オープンキャンパスの実施

#### ア 事業の概要

目 的	高齢者の積極的な地域活動への参加を促し、自ら生きがいのある豊かな人生を創造できるよう、学習を通じて能力の再開発を援助するとともに、高齢社会における地域活動リーダーの養成を図る。
定 員	770人 佐賀校 基礎課程 140人 実践課程 140人 大学院 140人 唐津校 基礎課程 50人 実践課程 50人 大学院 50人 鹿島校 基礎課程 50人 実践課程 50人 鳥栖校 基礎課程 50人 実践課程 50人
対 象	おおむね60歳以上 学習に熱意があり、卒業後地域活動を行いたい方 ※大学院はゆめさが大学卒業生であること
講 師	約180人（県内の有識者、地域活動実践者、大学、行政など）
開設場所	佐賀校 アバンセ 唐津校 りふれ 鹿島校 かたらい 鳥栖校 鳥栖市社会福祉会館 佐賀校大学院 アバンセ 唐津校大学院 りふれ

受講料	受講料 36,750円（消費税を含む）
年間講義数	佐賀校 基礎課程 30日×2講義×2クラス=120講義 実践課程 30日×2講義×2クラス=120講義 唐津校 基礎課程 30日×2講義=60講義 実践課程 30日×2講義=60講義 鹿島校 基礎課程 30日×2講義=60講義 実践課程 30日×2講義=60講義 鳥栖校 基礎課程 30日×2講義=60講義 実践課程 30日×2講義=60講義 佐賀校大学院 30日×2講義×2クラス=120講義 唐津校大学院 30日×2講義=60講義
学習内容	○基礎課程 仲間づくりや地域活動に必要な知識を幅広く学習 ○実践課程 実技や演習等グループ実践活動を取り入れた学習 ○大学院 2年間で学習できなかった分野を学習 各課程とも、地域活動の実例、活動受入団体等に関して積極的に情報提供し、地域活動実践への誘導を図る。また、学習意欲や満足度を高めるため「選択制講義」を設ける。
その他の講座等	○夏期集中講座 ○オープンキャンパス

## イ カリキュラム等

(ア) 【基礎課程】1年次 30日間 合計120時間

### 基礎知識の習得のための学習

ふるさとの歴史と現代社会	国際社会と日本、自然災害と防災、ふるさとの佐賀の歴史、新聞の読み方 など
シニアのくらしの知識	救命救急、歯の健康、介護保険、くすりと健康、民踊（実習）、くらしを守る防災、サプリメント、遺言の書き方、身体の仕組み、今日からできる楽しい脳トレ、くらしの

	中の消費問題 など
心豊かに文化・芸術に親しむ	川柳入門、水墨画(実習)、アジアの文化に触れる、音楽に親しむ など
社会活動の基礎知識	仲間づくり、ボランティアとは、魅せる話し方、レクリエーション など

(イ) 【実践課程】 2年次 30日間 合計120時間

歴史、文化などの体験学習で、地域活動のノウハウを学ぶ

ふるさとの歴史と現代社会	ふるさと佐賀の歴史、佐賀の民俗、知っておきたい葉隠、近世初頭に見る佐賀の女性群像、龍造寺氏から鍋島氏へ、考古学から見た佐賀の特質、時事問題、九州国立博物館見学 など
シニアのくらしの知識	手軽で楽しいスポーツ、転倒予防筋力トレーニング法、健康調理、発酵食品の知識、佐賀の気象 など
心豊かに文化・芸術に親しむ	美味しく淹れる佐賀のお茶(実習)、俳句、伝統工芸体験(実習)、絵手紙(実習) など
社会活動の実践・体験	地域活動体験学習「やってみよう」 活動の例 <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史施設等ガイドボランティア</li> <li>・高齢者福祉施設訪問</li> <li>・そば打ち指導ボランティア など</li> </ul> 地域活動相談会 シニアの活動を受け入れる団体と、学生が直接面接して、団体に参加する等の活動につなげる。 団体の活動内容のプレゼンテーションと、個別相談会

(ウ) 【大学院】 30日間 合計120時間

地域の特徴を活かした分野をさらに深く学習

選択制講義により、学習意欲や満足度を高進

ふるさとの歴史と現代社会	佐賀の洋画家たち、佐賀の人物史、アジアと佐賀（観光・貿易）、再生可能エネルギー、バイオテクノロジー、故郷再発見校研修、時事問題 など
シニアのくらしの知識	重粒子線がん治療、ウォーキングのすすめ、漢方的・東洋哲学的健康観、エンディングノートのすすめ、生活習慣病と認知症 など
心豊かに文化・芸術に親しむ	伝統工芸体験学習（実習）、仏陀のことば など
社会活動のために	地域活動相談会、地域の活性化を考える など
選択制講義	歴史講座、健康講座、陶芸講座

(エ) 夏期集中講座

目的	学生の希望の高いテーマを設定した集中講座を実施し、学生の学習意欲や満足度を高進する。
対象	ゆめさが大学在校生のうち受講を希望する者
講師	講座テーマに適した研究家、指導者等
開設場所	アバンセ
受講料	1講座 5,000円
講義期間	8月（大学夏休み期間）の5日間
講義数	1講義×5日＝5講義
講座名	歴史講座、健康講座
定員	1講座 50人

(オ) オープンキャンパス

入学希望者が、入学前に講義を体験できるようオープンキャンパスを実施する。大学の説明、在校生の声などを聴いてもらうことで、入学のしやすさを創出する。

(2) 生涯現役・介護の仕事理解促進事業（新規）

生産人口が減少する中で、元気な高齢者の退職後のセカンドキャリアの選択肢として、仕事やボランティアなど何らかの形で、介護に携わってもらえるよう「介護の魅力や、やりがい」について情報発信するセミナーや啓発パネル展等を関係機関とも連携し実施する。

ア セミナーの開催

(ア) 対象者

60歳以上

(イ) セミナーの種類（開催回数）

高齢者を対象としたセミナー（1回）

求職者を対象としたセミナー（3回）

(ウ) 会場

佐賀市、唐津市、鳥栖市、武雄市

イ パネル展の開催

県内大型商業施設等において一般県民向けの啓発パネル展を開催

ウ 啓発用DVDの貸出し

行政機関等関係機関に介護の仕事に関する啓発用DVDを貸出し（無料）

(3) ゆめさが・地域活動支援事業（新規）

ゆめさが大学卒業生による地域活動グループ・団体や地域活動を希望する高齢者を支援する「ゆめさがアシストセンター」を設置し、地域活動に関する相談支援、地域活動受入れ先とのマッチングなどを実施する。

ア 相談支援

(ア) 相談窓口の設置

(イ) 支援対象グループ等や地域活動希望者の登録

(ウ) 地域活動に有用な情報（研修制度、助成金）の提供及び手続き支援

イ マッチング支援

(ア) 地域活動グループ等と地域活動受入先とのマッチング

(イ) 地域活動希望者と既存地域活動グループ等のマッチング

ウ 広報

(ア) 財団ホームページ内にアシストセンターのページ開設

(イ) 県内ケーブルテレビ等を活用した活動現場等の紹介

エ その他

支援業務に必要な情報収集等

#### 4 高齢者の生きがいと健康づくりのための機会提供、支援及び連絡調整の事業

##### (1) さがねりんピック2022

- ・スポーツを楽しむシニア層の拡大と生きがいづくりを推進
- ・県民スポーツ大会、県障害者スポーツ大会との連携
- ・「第35回全国健康福祉祭えひめ大会」（令和5年開催）への派遣選手の選考会

##### ア 期 日

令和4年10月1日(土)、8日(土)、22日(土)、23日(日)

イ 参加予定 1,500人

##### ウ 実施種目

選考会	種 目	会 場	主管団体	10月			
				1日(土)	8日(土)	22日(土)	23日(日)
全国健康福祉祭えひめ大会派遣選手選考会を兼ねる	卓球	諸富文化体育館	佐賀県卓球協会				○
	テニス	佐賀市立テニスコート	佐賀県テニス協会			○	
	ソフトテニス	佐賀市立テニスコート	佐賀県ソフトテニス連盟			○	
	ソフトボール	佐賀市健康運動センター	佐賀県ソフトボール連盟			○	○
	ペタンク	佐賀市西神野運動広場	佐賀県ペタンク協会		○		
	マラソン	鹿島市陸上競技場	鹿島市陸上競技協会				
	弓道	多久市緑が丘弓道場	佐賀県弓道連盟			○	
	剣道	佐賀農業高等学校体育館	佐賀県剣道連盟			○	
	グラウンド・ゴルフ	佐賀市民運動広場	佐賀県グラウンド・ゴルフ協会	○			
	太極拳	調整中	佐賀県武術太極拳連盟			○	
	軟式野球	大和中央公園自由広場	佐賀県軟式野球連盟				○
	パークゴルフ	神水川パークゴルフ場	佐賀市パークゴルフ協会				○

エ 実施方法 競技主管団体へ委託

委託料 53,000円

## (2) 全国健康福祉祭への選手派遣

- ・スポーツと文化に積極的に取り組む姿を県内外にアピール
- ・全国の参加選手や開催地との交流による生きがいづくりを推進

### ア 大会概要

- (ア) 大会名称 第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会
- (イ) 愛称 ねんりんピックかながわ2022
- (ウ) 主催 厚生労働省・神奈川県・一般財団法人長寿社会開発センター
- (エ) 共催 スポーツ庁
- (オ) 大会テーマ 神奈川に 咲かせ長寿の いい笑顔  
～未病改善でスマイル100歳～
- (カ) 会期 令和4年11月12日(土)～15日(火)
- (キ) 会場 神奈川県17市9町
- (ク) 大会規模 延べ約60万人(観客含む。)

### イ 選手派遣

- (ア) 派遣種目
  - a スポーツ 13種目  
卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ペタンク、マラソン、弓道、  
剣道、グラウンド・ゴルフ、サッカー、なぎなた、太極拳、軟式野球
  - b 文化 4種目  
囲碁、将棋、健康マージャン、美術展出品(6点)
- (イ) 派遣予定人員 120人
- (ウ) 派遣期間 令和4年11月11日(金)～15日(火)
- (エ) 選手の決定  
さがねんりんピック2021の成績等による各競技団体からの推薦を受け決定

### ウ 派遣選手への助成

- (ア) 大会参加費及び交通費等の助成  
30,000円/人(大会参加費、交通費、宿泊費)
- (イ) 選手団統一ユニフォーム購入費の助成  
9,000円/人(ユニフォーム代の半額相当)

(3) 佐賀県シニアアートフェスタ（佐賀県高齢者美術展）

- ・佐賀県立美術館での作品展示による創作意欲の一層の喚起と生きがいを推進
- ・各部門佐賀県知事賞作品は、「第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会 美術展」に出品

ア 期 日 令和4年7月7日(木)～7月10日(日)

イ 会 場 佐賀県立美術館 3号、4号展示室

ウ 作品部門 日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真、施設の作品

エ 出品資格 県内在住の60歳以上のアマチュア

オ 授 賞

佐賀県知事賞、佐賀県議会議長賞、佐賀県芸術文化協会賞

佐賀県長寿社会振興財団理事長賞、佐賀県老人クラブ連合会会長賞 各1点

佳作 各3点

カ 出品見込 200点

キ 出品料 1,500円/点

(4) 佐賀県シニア囲碁・将棋大会

- ・囲碁、将棋の“腕試し”を通じて、高齢者相互の交流の輪を広げ、生きがいを推進
- ・成績上位者は「第35回全国健康福祉祭えひめ大会」へ派遣

ア 期 日 令和4年12月3日(土)

イ 会 場 佐賀市文化会館

ウ 種 目

(ア) 囲 碁

a 上級者の部（三段以上）、b 中級者の部（初段、二段）

c 初級者の部（初段未満）

(イ) 将 棋

a 上級者の部（三段以上）、b 中級者の部（初段、二段）

c 初級者の部（初段未満）

- エ 出場資格 県内在住の60歳以上のアマチュア  
オ 参加予定 囲碁 60人 将棋 40人  
カ 参加料 1,500円

## 5 高齢者の生きがいと健康づくりに関する情報の収集・提供事業及び調査・研究事業

### (1) 全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会との連携

高齢者の生きがいと健康づくり推進事業の発展向上と、各都道府県推進機構相互間の情報交換や事業推進等について、全国的な意見交換・協議の場として設置された本協議会と連携をもち、より一層の効果的事業展開を図る。

会 議	全国明るい長寿社会づくり推進協議会総会（7月、2月）
研 修 会	テーマ別実務研修、健康づくりに関する基礎研修
そ の 他	九州ブロック連絡会議・実務者会議（2月佐賀県開催）